

「森と空と水の移動図書館」をスタートします

1 概要

前橋市立図書館では、平成 25 年度から街中に本箱を置く「敷島。本の森」プロジェクトを官民協働で進めてきました。プロジェクトの一環として、本との出会いの場をさらに広げるため「森と空と水の移動図書館」事業を新たにスタートします。

「森と空と水の移動図書館」事業は、図書館がテーマに沿った本を用意し、森の中や広瀬川沿いなど、本があったらより素敵な時間が過ごせると感じる場所出張開館するものです。本は閲覧だけでなく、図書館利用カードを持参すれば、その場で貸し出しすることもできます。返却は前橋市立図書館本館や前橋こども図書館のほか、市内 15 カ所の図書館分館で受け付けます。

第 1 回目は、敷島公園松林で開催される「敷島。本の森」ブックマルシェ・コーヒーマルシェに出張開館。今後は、季節のイベントに合わせた出張開館を計画しています。

2 日時・場所

9 月 28 日（土）・29 日（日）午前 11 時～午後 4 時

敷島公園松林（敷島町 262）※「敷島。本の森」ブックマルシェ・コーヒーマルシェ内

3 「敷島。本の森」プロジェクトとは（官民協働事業）

「Book of SURVIVAL ～無限にひろがる図書館構想～敷島。本の森」（略称：「敷島。本の森」プロジェクト）は、本とともになくなってしまいそうな大切な時間を救うプロジェクトです。

平成 25 年に NPO 法人前橋芸術週間と前橋市立図書館が「まえばし市民提案型パートナーシップ事業」として、協働で開始。除籍本など処分されてしまうはずの本を郵便局や美容院など（市内 20 カ所）に設置した本箱に並べ、新しい持ち主へとつないでいます。この本箱から本を持ち帰るのに登録は必要ありません。自分のいらなくなった本と交換すれば、本箱から自由に好きな本を持ち帰ることができます。

なお、今後、同プロジェクトに世界的な絵本作家・荒井良二さんが参加。これに関連して、企画展示を前橋市立図書館本館で開催します。

4 関連企画 展示「荒井良二 森と空と水の絵本」

絵本作家・荒井良二さんの立体作品を展示するほか、関連書籍を集めたポップアップコーナー（本は貸し出し可）を設置。「敷島。本の森」の世界観を伝えます。

期間＝10 月 17 日（木）～11 月 10 日（日）

会場＝前橋市立図書館 本館中央図書室

担 当 前橋市立図書館 サービス係
電 話 027-224-4311